

あま
尼崎が好きな人のための環境情報誌

あまがすき



エコ通信 Vol.108
2018年
11月号



エコピロープ No.18

自然と文化の森協会

会長 佐藤 亮 さん (56)



尼崎の“自然”を支える実践派

環境モデル都市・尼崎の水辺をアピールしよう…と、今夏の7月、2週間かけて「尼の川 一斉川あそび」イベントの数々が、市内あちこちの河川で行われた。藻川▽庄下川▽昆陽川などの河川で酷暑の開催だったが、各主催者側の熱中症などの万全対策もあって、多くの参加者が楽しんだ。

これまで個別に活動していた各地の市民団体が初めて連携したこの川遊び企画。呼び掛け人の一人が、昨年からは自然と文化の森協会会長を務める佐藤亮さん(56)である。同協会の体験部会に所属し、猪名川・藻川の清流復元フォーラム/水辺まつり実行委員長を兼ねている。

「水辺の豊かな自然を多くの人たちに知ってもらうために、地域同士が手をつなぎ、活動を広げることがなにより大切です」と目を輝かして話す佐藤さんは、もう一つの顔を持つ。

大阪・豊中で自然環境調査・アセスメントなどを多方面に手掛ける専門家集団「環境科学大阪株式会社」の経営者である。この自然環境のエキスパートが、市民の環境活動団体「自然と文化の森協会」を長年支えてきた。きっかけは…。

佐藤さんは小学校から高校まで、郷里の大方・別府の自然をフィールドに釣り少年で過ごした。大学は都会生活に憧れ、神戸大学工学部環境計画学科を卒業。7年間ほど商業建築会社で勤務して30歳のとき、今の会社へ転身。自身の小中高時代をとりこにした“自然”に本気で関わることにしたという。

当時、都市の中に生物が棲む自然環境を取り込み、いわゆる「ビオトープ」の考えが流行った時代でもあった。

平成7(1995)年の阪神大震災の直後だった。佐藤さんはたまたま、尼崎市が官民協働で環境行政や街づくりの取組をしていることを新聞で知った。さっそく、園田地区の構想をつくる「自然と文化を楽しむ会」に応募してワークショップに参加。策定された市の構想をベースに取組の検討会議を何回も重ねて同14年、ついに「自然と文化の森協会」が会員12、3人で立ち上がった。園田地区は猪名川と藻川に囲まれており、昭和44(1969)年に猪名川の氾濫防止のため蛇行部ショートカット工事が実施された。その際、残された市北東部の猪名川自然林の保存は、住民の願いが実り、都市部の自然保護の先駆的モデルとして高く評価されている。

その自然と文化に満ちた森を大切に、子供たちに伝えよう、と同協会では農業部会▽歴史文化部会▽緑部会▽体験事業部会の4部会が毎年、事業計画を練り、市民参加を呼びかけるイベント活動を展開しているのだ。

田能の里芋の収穫祭や水辺遊び、シンポジウム、自然林の保全、歴史ウォッチング、小学3年生の環境学習サポート、音楽祭などの活動を続けて今年で16年になり、会員は現在約60人に増えた。

インタビューの最後に佐藤さんはこう言った。

「一昨年の市政100年を機に『自然と文化の森構想』はひと区切りつき、第2次構想ともいえるべき、水路と農地の一体的保存など4つのビジョンの実現にスタートを切りました。市長にプレゼンをして市の応援も取り付けました」。

いよいよ、現場重視の実践派である佐藤さんの面目躍如の場面がやって来る。(キヨ)



あまがさき環境オープンカレッジの講座・イベント



主催

あまちゃりエコサイクリング ～尼崎の水はどこから流れてくるの?～

- 【日 時】 11/10(土) 10:00～15:00
※雨天順延 11/17(土)
- 【集 合】 9:30 阪急武庫之荘駅南口ロータリー
※出発前に「となりの人間国宝」石本自転車 石本雅映さんに自転車整備していただきます。
- 【内 容】 環境に優しい乗り物「自転車」で市内をめぐる
阪急武庫之荘 南口ロータリー → 武庫公民館 太陽光発電所見学 → 地下通路壁画 → 火の見やぐら → 六種 → 小水力発電施設見学 → 動物愛護センター → コモス畑(昼食) → 髭の渡し → 西武庫公園 [ホタルの話] → 武庫之荘駅 解散
- 【対 象】 自転車に乗れる人(小学生以下は保護者同伴)
- 【定 員】 20名(要申込み) ※受付開始 10/5～
- 【持ち物】 自転車、飲み物、汗ふきタオル、帽子(お持ちの方はヘルメット)、お弁当



主催

あまっこエコライフチャレンジ ボランティア養成講座

- 【日 時】 11/21(水) 10:00～12:00
- 【場 所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内 容】 小学校で4年生を対象に地球温暖化について分かりやすく伝える環境学習授業「あまっこエコライフチャレンジ」のボランティアとして一緒に活動しませんか?
- 【参加費】 無料



主催

ヒメボタル幼虫調査

ヒメボタルは、兵庫県レッドデータブックでは“最近減少が著しい種”として「要注目」に指定されています。ヒメボタルの田能地域における生息状況を把握するために、今年度も、トラップを用いた生息調査を行います。

- 【日 時】 ① 11/24(土) 13:30～16:30 ※小雨決行
[雨天の場合 11/25(日)に延期]
- 【場 所】 農業公園入口(田能5丁目) 13:30 集合
- 【内 容】 ・尼崎市の生物多様性ガイドラインについて
・田能のヒメボタルについて
・幼虫捕獲用トラップの設置

- 【日 時】 ② 12/1(土) 13:30～16:30 ※小雨決行
[雨天の場合 12/2(日)に延期]
- 【場 所】 農業公園入口(田能5丁目) 13:30 集合
- 【内 容】 ・トラップの回収
・捕獲した幼虫や生き物の観察
・調査結果の解説とまとめ



- 【定 員】 20名(要申込み)
- 【持ち物】 軍手
- 【協 力】 自然と文化の森協会
- 【当日の問合せ先】 自然と文化の森協会
☎090(4030)3833(福本)



主催

あるもので交歓会

- 【日 時】 11/24(土) 13:30～15:00
- 【場 所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内 容】 お家に眠っている不用品をもちより交換!
「あげます」「ください」の思いも交歓!
- 【参加費】 無料 ※直接お越しください

申込み・問合せ: あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会
【事務局 NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジ】
TEL/FAX : 06-6421-0544
E-mail : aoce@gb4.so-net.ne.jp

あまがさき環境オープンカレッジ・ レギュラー活動

※参加費無料

★おもちゃ病院 塚口診療所

- 【毎月第1土曜日】
- 【日時】 11/3(土・祝)、12/1(土)
13:00～15:00
- 【場所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内容】 おもちゃの治療をします!



★エコ工作

- 【毎月第4日曜日】
- 【日時】 11/25(日) ※12月はお休みします
13:30～15:30
- 【場所】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール
- 【内容】 間伐材や枯葉等で工作



★ゴミレスキュー隊・トンクマン

- 【日時】 毎週木曜日 10:00～11:30
※雨天・祝日中止
- 【集合】 塚口さんさんタウン2番館コミュニティホール前
- 【内容】 阪急塚口駅周辺のゴミ拾い



オープンカレッジ広場(第2・4木曜日)

- 兵庫県(丹波篠山)のお米と野菜販売、
ミニあるもので交歓会など
- 【日時】 11月8日(木)・11月22日(木)
10:00～15:00
- 【場所】 塚口さんさんタウンスカイコム広場
- 【協力】 みたけの里舎、認定NPO法人フードバンク関西
みんなの尼崎大学、紙芝居どんぐりの会 など
- ※フードドライブ、ペットボトルのエコキャップ、
缶プルトップの回収もします。



主催

ヤギと一緒にオープンカレッジ 活動の森を育てよう

- 【日 時】 12/15(土) 10:00～12:30 ※9:45集合
- 【場 所】 尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)
- 【内 容】 森の手入れ(草むきなど)、クリスマスリース作り
※天候により中止または内容の変更あり
- 【定 員】 20名(要申込み)
- 【持ち物】 長袖、長ズボン(汚れてもよい服装)、運動靴、帽子
飲み物、タオル、(軍手)

森づくり体験

- 【日 時】 11/4(日)、11/16(金)、12/2(日)
9:45～12:00 ※雨天決行
- 【場 所】 尼崎の森中央緑地(扇町33-4)
- 【集 合】 パークセンター
- 【内 容】 森づくり活動
- 【持ち物】 帽子、長袖、長ズボン、汚れてもよい服装、飲み物
運動靴または長靴、タオル、(軍手)
- ▼問合せ: アマフォレストの会
☎090(4284)5968(あらもみ)

あまがさきモリンピック

- 【日 時】 11/4(日) 10:00～16:00 ※雨天順延 11/11
- 【場 所】 尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)
- 【内 容】 大芝生広場を楽しむへんてこな運動会!
尼崎だけのオリジナル競技は、中央緑地を身近に感じられるものばかり。子どもも大人も「尼崎新記録」樹立を目指そう!
- ▼問合せ: 尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900

イベント情報

森づくり体験講座 ～尼崎でタネから森づくり～

【日 時】全5回講座 ※雨天決行
第3回 11/18(日) 9:45～12:00
第4回 11/25(日) 10:00～15:00
第5回 12/2(日) 9:45～12:00

【場 所】第3回・第5回 尼崎の森中央緑地
第4回 西宮市社家郷山

【集 合】第3回・第5回 尼崎の森中央緑地
第4回 さくらやまなみバス「かぶとやま荘」バス停

【内 容】第3回 森づくり作業の体験
第4回 種子採集(ハイキング)②
第5回 森づくり作業の体験、閉講式

【定 員】各回30名

【持ち物】長袖、長ズボン、帽子、タオル、軍手、飲み物など
山を登るための靴

【申込み】メールかFAXにて、件名を『森づくり体験講座申込み』とし、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・電話番号、FAX番号、メールアドレス、希望する講座の回を。
※申込締切
第3回と第4回 11/11(日)、第5回 11/25(日)

▼申込み・問合せ：尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900
Fax 06(6412)0500
✉event_amamori@hyogopark.com

あまがさき森っこ活動日 クリスマスリース作り

【日 時】11/25(日) 10:00～11:30 ※雨天決行

【場 所】尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)

【内 容】森づくり体験(木のタネまきを体験してみよう!)
クリスマスリース作り(森で採れた木の实を使ってかざりつけをしよう!)

【定 員】15名(応募者多数の場合抽選)

【参加費】200円

【申込み】メールにて、件名を『クリスマスリース申込み』とし、参加者全員の氏名(ふりがな)、お子様の年齢、代表者の電話番号を。※申込締切 11/11(日)

▼申込み・問合せ：尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900(大石)
✉event_amamori@hyogopark.com

玉葱の植え付けから収穫までを体験しよう

【日 時】11/25(日) 9:30～12:00 ※雨天中止

【場 所】田能の農園(田能3丁目2)

【集 合】阪神バス 田能口バス停

【内 容】タマネギの苗の植え付け
稲刈り後の田んぼで生き物がさがし
[草抜き(3&4月) 収穫(5月)]

【定 員】50組程度

【参加費】2000円(収穫時に玉葱約15個)

【持ち物】水筒、帽子、(長靴)

【申込み】〒661-0982 尼崎市食満7丁目26-4
自然と文化の森協会 福本吉雄 宛に
往復はがきに、名前、住所、連絡先(メールアドレス・電話番号)、人数を記入して申込みを。
※11/13(火)必着

▼申込み・問合せ：自然と文化の森協会
☎090(4030)3833(福本)

森の子育てひろば

【日 時】12/1(土) 10:00～11:45
※雨天時は室内でのプログラムに変更

【場 所】尼崎の森中央緑地パークセンター(扇町33-4)

【内 容】・森の探検隊 ・クリスマスツリーを飾ろう
・はいはいキャタピラー競争 ・葉っぱでリレー

【対 象】3才以上の未就学児(保護者同伴)

【定 員】30組60名(応募者多数の場合抽選)

【申込み】メールにて、件名を『森の子育てひろば』とし、参加者全員の氏名(ふりがな)、お子様の年齢、代表者の電話番号を。※申込締切 11/17(土)

▼申込み・問合せ：尼崎の森中央緑地パークセンター
☎06(6412)1900(大石)
✉event_amamori@hyogopark.com

第17回自然と文化の森収穫祭

～田能の農地や自然の恵みに感謝して～

【日 時】11/18(日) 10:00～14:00

【場 所】田能の農園

【集 合】田能の農園(田能3丁目2)

【内 容】①田能のさといも・野菜の販売
②のっぺい汁などの屋台 など

▼問合せ：自然と文化の森協会
☎090(4030)3833(福本)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

自然と文化の森フラットフォーム 園田の歴史を楽しもう

【日 時】11/20(火) 19:00～21:00

【場 所】園田地区会館(東園田町4丁目)

【内 容】園田の歴史についてミニ講座

【対 象】園田のまちや歴史に興味や関心のある人

▼問合せ：園田地域振興センター
☎06(6491)2361(牛丸)

藻川グリーン作戦

【日 時】11/21(水) 13:00～14:30 ※雨天中止

【場 所】藻川左岸河川敷

【集 合】藻川中園橋 東詰(田能1丁目)

【内 容】①河原のゴミひろい ②植物観察

【持ち物】軍手、帽子、(ゴミはさみ)

▼問合せ：NPO法人まいどいんあまがさき
☎06(6498)4183(見市<ミイチ>)

わかまち歴史ウォッチング～富田のまちの不思議発見～

【日 時】11/25(日) 13:30～16:30 ※雨天中止

【場 所】園田のまち(富田)

【集 合】阪急園田駅1階

【内 容】富田のまちを歩いて、不思議発見

【対 象】まちの探検に興味がある子どもや大人

【参加費】1人200円

【持ち物】水筒、帽子、筆記用具、(歩きやすい靴)

▼問合せ：自然と文化の森協会
☎090(8820)6353(馬場)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

生ごみでたい肥づくりを!

【日 時】11/26(月) 13:30～15:00

【場 所】中央公民館 24号室(西難波町6丁目)

【内 容】ご家庭から出る生ごみを使用し、家庭菜園などに利用
できるたい肥を作ります。生ごみをたい肥化することで、「燃やすごみ」の減量と、カラス対策にもつながります。受講者の方には、たい肥化に必要な材料をプレゼントします。

【定 員】先着20名(要申込み) ※受付開始 11/4から

【持ち物】汚れてもよい服装

▼問合せ：NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
☎06(6421)0544

水辺で楽しもう クズのつるで遊んでリースを作ろう

【日 時】12/2(日) 9:40～12:00 ※雨天中止

【場 所】藻川河川敷

【集 合】藻川中園橋東詰(田能1丁目)

【内 容】①冬の生き物探し
②クズのつるで縄跳び&リース作り

【対 象】自然に興味や関心のある子どもや大人

【参加費】1人200円

【持ち物】水筒、帽子、タオル、軍手

▼問合せ：自然と文化の森協会
☎070(5651)1123(佐藤)
✉hukumo08@bca.bai.ne.jp(福本)

環境情報誌に、環境イベントや講座について掲載を希望される場合は、『情報提供シート』に記入していただき、あまがさき環境オープンカレッジまでご提出ください。
『情報提供シート』は、あまがさき環境オープンカレッジのホームページよりダウンロードできます。
用紙が必要な場合は、事務局までご連絡ください。
<http://www001.upp.so-net.ne.jp/aoce/sub3.html>



※【対象】の記載がないイベントは、どなたでもご参加いただけます。また、【定員】の記載がないイベントは、定員制限は特にありません。その他、日時・内容等が変更となる場合もありますので、記載情報については各問合せ先にご確認ください。

あまがさき環境オープンカレッジ主催事業報告

尼崎市民まつり 10月8日(月・祝)

【ブース出店】 レッツ COOL CHOICE

阪神尼崎駅前 中央公園
ブース参加者297名 スタッフ12名
阪神尼崎駅前中央公園の芝生広場にてブース出店。
少し汗ばむほどの晴天に恵まれた秋空の下、クイズを通して地球温暖化について考えていただき、赤い地球パネルを「クールチョイスシール」で青く染めることができました。たくさんの子どもたちもクイズに参加してくれたり、顔出しパネルで記念撮影したりと、活気あふれる楽しいブースになりました。



【展示部会】 環境に関するエコ川柳を作ろう

都ホテルニューアルカイック
1階シビックギャラリー
ブース参加者200名 スタッフ6名
シビックギャラリーの市民活動の広場に出展。
「エコ川柳をつくってみませんか?」の呼びかけに、幼稚園から90代のお年寄りまで、なんと80句もの秀作があつまりました。市民のパワーと、エコライフの広がりを実感することができ、市民活動広場の参加団体ともつながることができとても有意義な市民まつりでした。



エコあま協力隊 第1回

10月9日(火) 13:30~15:00・10月10日(水) 10:00~11:30
塚口さんさんタウン2 番館コミュニティホール
大庄おもしろ広場
参加者3名 スタッフ2名

あまがさき環境オープンカレッジの活動を支えている「エコあま協力隊」に今年は2人がエントリー。実習を含む4回の講座の第1回目は、オープンカレッジってどんなことしているの?を知ってもらい意見交換をしました。



オープンカレッジ活動の森を育てよう

10月20日(土) 10:00~12:00
尼崎の森中央緑地
参加者15名 スタッフ13名

さわやかな風の中、森の整備と紙ヒコーキ飛ばしをしました。
森では、のこぎりを使って間伐作業に挑戦!みんな上手に木を切りました。そのあと、紙ヒコーキ先生オリジナルの飛行機をみんなで作りました。ちょっと風が強かったですが、大人も子どもも一緒に楽しいひとときを過ごすことができました。



よろしく
お願いします

あまがさき環境オープンカレッジでは、下記のことを事務所にて回収しています。ご協力をよろしくお願いいたします。

- ・ペットボトルのエコキャップ
- ・缶プルトップ
- ・使用済み切手
- ・フードドライブ【未開封の食品(賞味期限まで一ヶ月以上あり、常温保存できるもの)】
- ・ご家庭で使わなくなった蛍光灯【対象となる蛍光灯は、直管状、環状、電球状のもの】

エコをいじだよこ 小森利絵

人間は最初から人間だった?

「地球誕生」や「生物進化」について学んだ記憶がありますか?先日、小学5年生の娘と話していて、娘は「人間は最初から人間だった」という認識なんだとハッとしました。

私は「生命の始まりは海の微生物。そこから生命の進化を繰り返して、人間もその進化の枝分かれした1つにしか過ぎない」と思ってきましたが、いつからそう思っているのだろうと。理科の授業で教わった気がするけれど、娘に説明しようにも知識があやふや。何かを見聞きして「ただ自分がそう思っただけ」で、果たして事実なのか不確かだったため、この機会に調べ直してみることに。

そういえば、以前の子どものうちにはスーパーで売っている魚の切り身が海を泳いでいるかと思っている子もいると聞いて「まさか」と驚きましたが、それも不思議なことではないなあと今は思います。極端な話、都会で暮らしていたら、街だつてまるでエコブロックみたいに、人間が建物や緑を配置してつくっていると思えるかもしれない...など考えていました。



「自分メガネ」次第で見え方さまざま

お手紙×季節のイラスト『おてがみ』
<https://www.facebook.com/otegameet/>

あまがさきエコ通信 (毎月1日発行)

編集発行
問合せ

あまがさき環境オープンカレッジ実行委員会・尼崎市
NPO法人あまがさき環境オープンカレッジ
TEL/FAX 06-6421-0544 メール aocce@gb4.so-net.ne.jp
〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町2丁目1番 2-402号
(阪急塚口駅から徒歩5分)

題字横イラスト:園田三恵子



Facebook



開館時間 10:00~17:00 【休館日 水曜・木曜・祝日・年末年始】
※【あまがさき通信】メール配信をご希望の方は、「あまがさきエコ通信メール配信希望」とお名前を明記のうえ上記アドレスにメールしてください。